

## 近隣の自然の変化に触れる No. 2 / 本橋野草苑

「多様な春告げ花

Various spring announcement flowers @Motohashi garden」

2022年3月1日

吉野輝雄

本橋野草苑を20年近く訪ねていると、同種の植物にもこんなにも多様な花の形、色があることに気づかされ驚かされる。自然の豊かさを実感し、違いが花への興味を増幅させ、眺めるだけでなく目を凝らして観察するようになり、気温や日照時間、土壌などによる違いを知ることが楽しくなる。

冬期の花の種類は多くないが、春に近づくにつれ、寒気の中で花を咲かせる可憐な草木（春告げ花）と出会える。今回は、2月中に出会った草花に注目し、それぞれの多様な姿をアルバムに収めた。

まず、**ミスミソウ（三角草、別名・雪割草）**。その可憐で凜とした花の人気は愛好家の中でも格別だ。野草苑では、他では見られない見事に咲きそろった花と出会えた。**ミスミの漢字は“美澄”**？と想像したが、実は**三角**。なぜ（由来は）？何と肝臓形の葉が3枚あるから、と知ってガックリした（ドイツ語名はLeberbluemchen：レバー形の小さな植物）。**雪割草**の名で選びたいものだ。

**クロッカス**は雪の中でも萎れずに咲く春告げ花。**ショウジョウバカマ（猩々袴）**は、山野草と思っていたが、平地の庭でも咲くことを野草苑で知った。

**節分草**は先号でも取り上げたが、いくつかの種類がある。野草苑で色違いの**黄花節分草**と葉の付き方が異なる（**葉先も割れていない**）種に出会えた。

**チューリップ シルベストリス**は原種チューリップの一つ。園芸種の原種系だけでも100以上の種類があると言う（通の世界の話で、私は無知だ）。

**梅花**は初春の花の代表と言って良いだろう。芦花公園でも1月半ばから紅梅が咲き始め、寒さのせいか3月初めの今、萎れた花がなく枝木一杯に咲いている。近隣には白梅花も目に入るが、野草苑では**紅白混在した梅花**や**一重、八重**の美しい**紅梅**に出会える。